

編集後記

編集委員の主な仕事は、記事の情報収集や選定、執筆者との調整やフォロー、原稿の査読による校正や修正箇所の調整である。デジタルが普及した中で、何とも古風で地味な作業である。一部では校正ソフトによる自動化も行われているようであるが、単純ミスや表記ルールの統一など、対応可能な校正内容は限定的であり、まだまだ人の目に依存するところが大きい。前後の文章の意味を理解した上で人が校正を行うことにより、文法の整合だけでなく読者にとって読みやすい記事に仕上がるのである。まだ世に出ていない記事を自分が査読し、読みやすく仕上がった技報を多くの読者に届ける。技報という主役を陰ながら支える脇役に満足している。(周防委員)

平成バブル末期の1992年に就職活動で当社(当時はカヤバ工業)を会社訪問した際、「この大きさで容量8Gバイトもあるんだよ!」と紹介された小型冷蔵庫程の大きさのファイルサーバを見て「凄いですね!!」と驚いたことを覚えている。卒論の全データが1.4Mバイトのフロッピーディスク1枚に収まっていた時代である。技術の進化は凄まじく、今では誰もがスマホで数十Gバイトを持ち歩いており、もうすぐ高速通信でメモリの概念すらなくなるであろう。そんな中、オーケストラで使われる楽器の基本構造は300年以上変わっていないらしい。進化するものと変わらないもの、技術にも双方ありどちらも大切と思う今日このごろである。(宮谷委員)

アメリカ駐在から帰任して3度目となる、蒸し暑く例年よりも長い梅雨の中、本記を執筆している。駐在当時はKYB技報を通じて、日本やその他海外拠点からの情報を受信していた。中でも自分が所属するHC事業部関連の記事や、海外駐在記に良く目を通していたのを思い出す。編集委員である今は情報を発信するという立場にあり、本誌が世界中で読まれる事を再認識しながら、編集作業に当たっている。今後も技報がより多くの方々に興味を持っていただける内容になるよう、努めていきたい。(中野委員)

編集委員

◎伊藤 隆	技術本部基盤技術研究所	岡田 潔	KYBモーターサイクルサスペンション(株)生産技術部
梶澤 亮一	技術本部基盤技術研究所	中野 智和	HC事業本部岐阜南油機技術部
川添 敏行	技術本部生産技術研究所	村松 亮一	経営企画本部経営企画部
周防 士朗	技術本部知的財産部	渡辺 裕明	人事本部
星野 公輔	HC事業本部相模油機技術部	岡村 和徳	KYBステージエンジニアリング(株)技術部
丸山 政一	航空機器事業部技術部	宮嶋 勝昭	KYBエンジニアリングアンドサービス(株)技術部
川島 茂	特装車両事業部熊谷工場技術部	河野 義彦	(株)タカコ技術本部開発部
太田 康洋	AC事業本部製品企画開発部	小林 弘孝	KYB-YS(株)設計部
宮谷 修	AC事業本部電子技術部	○宮 能治	技術本部技術企画部
伊藤 直樹	KYBモーターサイクルサスペンション(株)技術部	○大林 義博	技術本部技術企画部
渡辺 健二	AC事業本部サスペンション事業部生産技術部	○村山 栄司	技術本部技術企画部

◎編集委員長

○編集事務局

HC事業本部：ハイドロリックコンポーネンツ事業本部

AC事業本部：オートモーティブコンポーネンツ事業本部

KYB技報 第61号

〔禁無断転載〕 〔非売品〕

発行 2020年10月1日
 編集発行人 KYB技報編集委員会
 発行所 KYB株式会社
 (2015年10月1日よりカヤバ工業株式会社は商号をKYB株式会社に変更いたしました)
 〒105-6111
 東京都港区浜松町二丁目4番1号
 世界貿易センタービル
 電話 03-3435-6451
 FAX 03-3436-6759
 印刷所 勝美印刷株式会社/東京・白山

ホームページへの掲載のお知らせ

日頃、KYB技報をご愛読いただきありがとうございます。第50号(2015年4月発行)から、より多くの方々にご覧いただくことを目的とし、弊社ホームページへの掲載を行っております。是非ご利用下さい。

なお、冊子の発行は従来通り行ないますので、こちらをあわせてご利用下さい。

〈KYBのホームページアドレス〉

<http://www.kyb.co.jp/>

(トップ画面からKYB技報バナーをクリックして下さい)